

議案の審議結果

凡例: ○…賛成、×…反対 不…採決時不在
諸橋太一郎議長(自民党うしく21)は採決には加わっておりません

賛成全員で可決または認定等された議案等

議案番号	議案等名
【第1回臨時会】	
1号	令和6年度牛久市一般会計補正予算(第5号)
【第1回定例会】	
2号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について
3号	牛久市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
4号	牛久市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について
5号	牛久市手数料徴収条例の一部を改正する条例について
6号	牛久市立学校設置条例の一部を改正する条例について
7号	牛久市放課後児童対策施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
8号	牛久市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
10号	牛久市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について
11号	牛久市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
12号	牛久市地域包括支援センターの運営及び人員に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
13号	牛久市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例について
14号	ひたち野地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について
15号	牛久市下水道条例の一部を改正する条例について
16号	牛久市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について
17号	令和6年度牛久市一般会計補正予算(第6号)
18号	令和6年度牛久市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)
19号	令和6年度牛久市青果市場事業特別会計補正予算(第2号)
20号	令和6年度牛久市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
21号	令和6年度牛久市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
22号	令和6年度牛久市下水道事業会計補正予算(第3号)
25号	令和7年度牛久市青果市場事業特別会計予算
26号	令和7年度牛久市介護保険事業特別会計予算
28号	令和7年度牛久市下水道事業会計予算
29号	市道路線の認定について
30号	市道路線の廃止について
31号	牛久市等公平委員会委員の選任について
32号	牛久市固定資産評価審査委員会委員の選任について

33号	牛久市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
34号	財産の取得について(追認)
諮問5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
諮問6号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
議員提出議案1号	牛久市議会委員会条例の一部を改正する条例について
意見書案1号	若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書の提出について
意見書案5号	所得税の課税最低限の引き上げによる市民税の減収分の補填を求める意見書の提出について

賛否が分かれた議案等

議案番号	議案等名	市民クラブ	自民党うしく21	公明党	日本維新の会	日本共産党	うしく未来プロジェクト	無会派(小松崎)	無会派(山本)	無会派(池辺)	無会派(甲斐)	無会派(磯山)	議決結果
【第1回定例会】													
9号	牛久市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	黒木○ 須藤○ 杉森○ 出澤× 加藤○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
23号	令和7年度牛久市一般会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
24号	令和7年度牛久市国民健康保険事業特別会計予算	黒木○ 須藤○ 杉森○ 出澤× 加藤○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
27号	令和7年度牛久市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
決議案1号	議案第23号 令和7年度牛久市一般会計予算に対する附帯決議について	×	石原○ 高嶋不	○	×	×	○	○	×	不	不	×	否決
意見書2号	高額療養費制度の自己負担限度額引き上げ撤回を求める意見書の提出について	○	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×	可決
意見書3号	選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書の提出について	黒木○ 須藤○ 杉森○ 出澤○ 加藤×	×	○	×	○	×	×	○	×	×	○	可決
意見書4号	インボイス制度の廃止を求める意見書の提出について	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	否決
請願1号	建築物省エネ法の再エネ促進区域設定に関する請願	○	石原×	高嶋○	○	×	○	○	×	×	×	○	採択

会派構成

市民クラブ	自民党うしく21	公明党	日本共産党	日本維新の会	うしく未来プロジェクト	無会派
黒木 のぶ子 須藤 京子 杉森 弘之 出澤 大 加藤 政之	諸橋 太一郎 石原 幸雄 高嶋 基樹	藤田 尚美 鈴木 勝利 伊藤 知子	遠藤 憲子 大森 和夫	伊藤 裕一 水梨 伸晃	塚原 正彦 柳井 哲也	小松崎 伸 山本 伸子 池辺 己実夫 甲斐 徳之助 磯山 和男

※牛久市議会では会派制を採用しているため、会派名で記載しています。

常任委員会審査報告

総務企画常任委員会

4月からの市職員の給与の改正

(内容) 扶養手当を2年間で段階的に見直し、配偶者に係る手当を廃止し子に係る手当を上げる。また通勤手当の支給限度額を5万5千円から15万円に上げる。

問 扶養手当の見直しによる令和7年度の影響額と通勤手当が5万5千円を超えている職員はいるのか。

答 約160万円の増額となり、通勤手当は県(水戸市)に派遣している職員2名が該当する。

非常勤消防団員の退職報奨金の勤務年数区分に35年以上を追加

問 現在の消防団員の人数と35年以上に該当する人数は。

答 条例における定数は490名で、現在は407名、うち35年以上勤務の対象者は13名。

選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書

(賛成討論)

世界では婚姻により配偶者の姓がかわるような時代ではない。働く女性がキャリアを継続する事例もあり、速やかに実現することが必要である。



教育文化常任委員会

おくの義務教育学校一体型校舎の完成に伴う学校所在地の統一化

(内容) 令和7年4月に現在の南校舎敷地内に一体型校舎が完成し、全児童生徒および児童クラブが新校舎へ移転することに伴い、所在が明記されている学校設置や児童クラブに関する条例を改正するもの。

保健福祉常任委員会

国民健康保険税の税率等を4月から改正

(内容) 国保財政の財源不足には、基金からの取り崩しや一般会計からの繰入れで対応してきた。しかし①被保険者数の減少とそれに伴う国保税収入の減少。

②赤字が継続しており、現行税率では解消の見込みが立たない。
③基金が令和7年度中に枯渇する見込みである。

以上のことから税率を見直すこととなった。

問 一般会計からの法定外繰入や低所得者への配慮についての考えは。

答 持続可能な税のあり方として一般会計からの繰入れは好ましくないと考える。低所得者への配慮として、均等割と所得割の比率を所得に応じた負担となるよう設定し、子どもの均等割を市独自に就学後から18歳以下は半額としている。

環境建設常任委員会

土地の埋立てや盛土による土壌汚染を防止するため条例を改正

(内容) 県の条例の改正に伴い整合性を図るため改正するもの。主な改正は

①条例の目的である災害の防止は、より罰則の強い国の盛土規制法へ移行。
②許可対象面積を5000㎡未満から3000㎡以下に引き下げる。

ひたち野地区の良好な住環境を図るため地区区分と制限を変更する条例改正

(内容) ひたち野地区の地区計画が当初想定した中高層の建築物よりも低層の住宅地となっている実態を踏まえ改正するもの。主なものとして高さ制限がなかった一般住宅A地区とB地区に10mと高さの制限を追加。

予算常任委員会

おくの義務教育学校

開校のため備品購入

問 備品代の総額は。

答 増築部分は約3400万円、長寿命化改修の部分は約3600万円、昇降口の下足入れの購入は660万円、給食関係の備品は約7000万円である。各教室の机や椅子、特別教室で使用する教材などは既存のものを使用する。

小中学校体育館のLED化
小学校 9975万円
中学校 5316万円

問 工事の進め方は。

答 工事中は使用できなくなるため、夏休みなどの授業のない時期を考えている。中学校は、総体や新人戦などの練習で使用が盛んになる時期があるため、学校の意見を聞きながら工事を進めたい。



総合福祉センターの浴室修繕

問 る過機の故障により男性浴室が使用できない状況だが今後の改修計画は。

答 現在、女性浴室を1日おきに男女の交替利用にしている。ろ過装置の修繕費用の見積り金額は500万円超で、部品がないため修理に時間を要する。女性浴室のろ過装置もいつ故障するか分からない状況。運営協議会で利用者を含めた各団体の意見を聞きながら今後の方向性を考えていく。

新型コロナウイルスの 予防接種の公費負担

問 公費負担の内容は。

また低所得者への配慮は。

答 現在、国が8300円、市が3000円を負担。令和7年度接種費用の上昇が国から示されたが、助成金額は未提示。65歳以上の生活保護受給者は無料としている。

介護相談員の施設訪問が 減少に伴い職員採用せず

問 介護相談員の報酬が減額になった理由。

答 介護相談員は高齢者施設等を訪問し、入所者やその家族から相談を受けたり、施設職員とのつなぎ役を担ったりしている。コロナ禍以降は、感染症予防のため施設側の意向により訪問施設が減少したことから職員採用を取りやめた。

牛久駅西口駅前広場トイレの 整備が令和7年度に延期

問 トイレ整備の実設計費4240万円が繰り越しとなっているが、今後の予定は。

答 令和5年8月から令和6年7月まで入札を5回行ったが、人件費および材料費の高騰などで不調となった。その後国や県と協議を行い、今一度工事に向け取り組む。令和7年度初めに設計を出し、年度末に工事完了を目指し進めていく。